



# やなぎしましょう 柳島小だより

令和6年 1月9日  
茅ヶ崎市立柳島小学校  
校長 赤池 理

学校教育目標 — 21世紀を担う柳島小学校の子どもたち —  
豊かな心をもち、意欲的にたくましく生きる子どもの育成

新年明けましておめでとうございます。今年もよろしく願います。

2024年が始まり1週間が過ぎました。年末から年始にかけて天候に恵まれ、とても穏やかな日々を過ごせました。と言いたいのですが、元日に北陸地方を中心に「令和6年 能登半島地震」が発生しました。北海道から九州地方に至る広範囲での大規模な地震、そして津波により甚大なる被害が発生しました。被災された方々の中には、皆様のご親戚や知り合いの方もいらっしゃるかもしれません。謹んでお見舞い申し上げます。

今回の災害は元日の夕方という、多くの方がのんびりと過ごしていたであろう時間帯に起こりました。他人事ではなく、いついかなるときに訪れるかもしれないという教訓としても受け止めていかなければなりません。テレビ画面は緊急速報にかわり、状況伝える一方「今すぐ逃げること!」「決して立ち止まったり、引き返したりしないこと!」など、強い口調で避難を呼びかけました。まずは自分自身の命を守ることを強く訴えつつ、「周りの人にも声をかけて・・・」とも加えていました。

あれほどの被害を受けてしまっは、これまでの状態へ戻るまで多くの時間がかかると思います。土砂崩れ、亀裂し、分断された道路、そして何よりも倒壊してしまったり、火災により消失してしまったりした多くの建物・・・、目を覆いたくなるような信じられない惨状でしたが、一刻も早い復旧・復興を願っております。

学校では、冬休み明け初日の朝会で、地震などの災害に対して備えておくことの必要性についても話しました。ぜひとも、ご家庭で、いざという時にはどのような行動をとったら良いのかについて話し合っていたいただけると幸いです。

## 学校再開。残りは3か月

冬休み前の朝会は、インフルエンザ等で体調を崩していた児童が多かったため、全体で集まることはせずに、放送で行いました。年明けには、体育館に全校が集まることができました。笑顔があふれる中、元気のよいあいさつから始まりました。



今の学級で過ごすのはあと3か月間。ぜひとも充実した時間となるようにしてほしいと思います。3か月もあるから、のんびり? 3か月しかないから急いで? 3か月もある、と考えるか、3か月しかない、と考えるかは人それぞれです。いずれにしても、計画的に過ごすことが大切です。ご家庭におかれましては、体調管理も含めて、子どもたちを支えていただきたいと思います。

どうぞ今年も1年間よろしく願います。